

宮崎県高鍋町で2泊3日の地域おこし体験！

高鍋町おためし 地域おこし協力隊ツアー



高鍋町の魅力を
体験して知る！



現役隊員の
活動を体験！



町の地域おこしを
考える！

参加費
無料※

※現地までの交通費は
自己負担となります。

2025 11/5 水 ~ 11/7 金

まずは気軽に3日間、“**高鍋デビュー**”してみませんか。

「地域おこし協力隊って気になるけど、実際はどんなことをしているんだろう？」

「隊員を募集している自治体がどんな地域なのか見てみたい」

そんな思いを持つあなたにおすすめしたいのが「おためし地域おこし協力隊」制度。

宮崎県でいちばん小さな自治体である高鍋町では、現役隊員や移住者との交流、町の魅力を詰め込んだ体験を通じて、高鍋町を体感できるおためし地域おこし協力隊ツアーを企画しました。

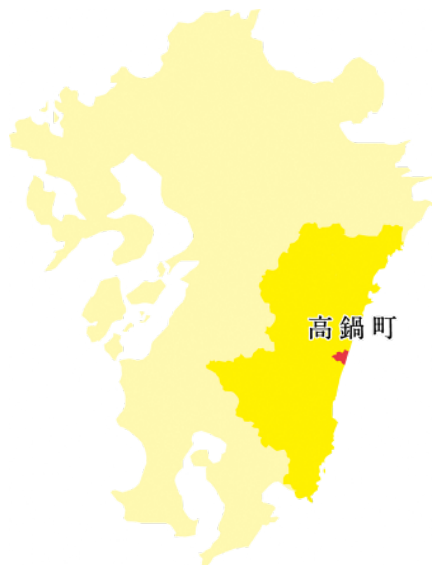
2泊3日の移住体験で、高鍋町で「地域おこし協力隊としてはたらく」「ここで暮らす」ということをじっくり考えてみませんか？

おためし地域おこし協力隊制度とは？

地域おこし協力隊制度に関心がある人が、正式に隊員になる前に、短期間（主に2泊3日程度）で地域の実際の活動内容や生活を体験できる制度です。隊員としての移住・定住への関心を高めるとともに、着任後の地域・行政・隊員三者のミスマッチの防止を図ります。



高鍋町ってどんなところ？



宮崎県の中央部、児湯郡に位置する高鍋町は、小丸川の豊かな流域に広がる歴史と文教の城下町です。江戸時代には日向国高鍋藩・秋月氏の城下町として栄え、明倫堂に代表される教育の伝統を今に伝えています。町の面積は宮崎県で最も小さいながら学校や商業施設が集中しており、児湯郡の中心地として、利便性と暮らしやすさが調和しています。

日向灘に面した海岸部の蚊口浜は、メロウな波が楽しめるサーフスポットとして親しまれており、県内外から多くのサーファーが訪れるほか、サーフィンを楽しむために移住を決めた方も。

また近年は「餃子の町」としても注目され、九州有数の生産量を誇るキャベツをふんだんに使用した餃子は町の名物のひとつです。創業50年を超える老舗をはじめとする飲食店で提供される餃子は、店それぞれの個性と工夫が光り、地元住民だけでなく観光客にも人気です。

歴史・自然・食文化が融合した高鍋町は、伝統を大切にしながらも新しい挑戦を進める、活気あるまちです。

2泊3日 おためし地域おこし協力隊ツアー 日程表

1日目(11/5)

12:30	集合（JR高鍋駅） オリエンテーション
13:10	現役隊員活動体験 （木工ワークショップ）
14:50	現役隊員活動体験 （有機農業園場見学・体験）
16:30	宿泊先チェックイン
18:00	夕食・意見交換会 （現役隊員、住民との交流）
20:15	宿泊先へ移動・解散

2日目(11/6)

07:45	宿泊先出発
08:00	ビーチヨガ体験
09:30	現役隊員活動体験 （町内案内）
11:00	料理体験・昼食
14:00	蚊口浜でのサーフィン体験
16:15	宿泊先へ移動、自由活動 （希望者には町内案内や隊員 活動視察をコーディネート）
18:00	ミニコンサート付き夕食
20:15	宿泊先へ移動・解散

3日目(11/7)

09:40	宿泊先チェックアウト・出発
10:00	ワークショップ （私の強み×地域課題マッチング）
12:00	ふりかえり・アンケート記入
12:30	解散（JR高鍋駅）

※天候等により、一部内容を変更・中止する場合があります。あらかじめご了承ください。

場所 宮崎県高鍋町

日時 令和7年11月5日（水）～7日（金）

定員 5名

参加費用 無料（ただし現地までの往復交通費は自己負担）

応募条件 以下の条件をすべて満たす方

応募締切

令和7年10月24日（金）23:59

※応募状況により、早期に受付を締め切る可能性があります。

- ・高鍋町地域おこし協力隊への応募を検討している方
- ・三大都市圏または三大都市圏以外の政令指定都市に在住している方
- ・応募日時時点で、年齢が満18歳以上である方
- ・心身ともに健康で、地域おこしに意欲と情熱があり積極的に活動できる方
- ・パソコンの基本操作（Microsoft Word、Excel等）及びインターネット、SNS等の情報発信ツールの一般的な操作ができる方
- ・地方公務員法第16条に規定する欠格事項に該当しない方

詳細・申込はこちら



お問い合わせ先

高鍋町 地域政策課 総合政策係

〒884-8655 宮崎県児湯郡高鍋町大字上江8437番地

☎ 0983-26-2018

✉ chiikiseisaku@town.takanabe.lg.jp